



# 第3回戦略会議レポート 2016, 6, 10 湯沢町役場



## Undiscovered Japan ~知られざる日本~

ゴールドルートに代わる新たな日本の顔・ブランド観光地域を目指して昨年全国の13の観光圏で立ち上げた旅行商品のブランドです。海外向け(欧米豪)の商品を具体的に充実させていくため、主にJTBGMTやJAL、JNTOなどへ具体的なセールスに結びつけていくことを今年度進めていきます。

JTBGMTは、具体的に一つのナショナルジオグラフィックツアーとして全10泊ぐらいの冬の企画を検討しており、そこに雪国観光圏も手を挙げ検討してもらうことにしました。

Facebookも立ち上げましたのでどうぞ！そちらもご覧ください。



## 雪国観光圏の理念

### 『100年後も雪国であるために』

ひとつずつでは埋もれてしまう地域資源を発掘し、つなぎ合わせ、磨き上げることで世界に通用する価値を生み出します。

## 雪国観光圏のブランドコンセプト

### 『真白き世界に隠された知恵に会う』

## 雪国観光圏の重点的取組

- ・取組む事業は4つの柱  
 (品質管理と商品開発、人材育成、情報発信)
- ・品質管理は3つの事業  
 (サクラクオリティー、雪国A級グルメ、ブランドデザイン管理)

案内看板やサインを新規で作成する場合は、ぜひご相談ください！！

雪国観光圏の案内看板のサインの監修を無償で行っています。

商品開発での一番の柱はUndiscovered Japanへの商品造成の支援！

ワークショップを開催しながら地域ならではのストーリーを設計していきモニターツアーの映像制作を行う。

外国人モニターツアーのコーディネイト事業として一連の作業をサポートしますのでご相談ください。



BRANDING: 真白き世界に隠された知恵と出会う

## VJ大使の集いin雪国観光圏を開催

北陸信越運輸局とVJ大使の会は、5月27日 湯沢東映ホテルにて地元観光関係者を中心に130人が参加しました。VJ大使は12人が参加し、泉田知事や観光庁の蛸名次長らが出席。始めに雪国観光圏の取組や目指す商品価値について井口代表理事が説明を行い、VJ大使の皆様からアドバイスをいただきました。パネルディスカッションでは温泉エッセイストの山崎まゆみさんをファシリテーターとして有意義な意見交換となった。翌日は雪国観光圏の海外向け商品として「真白き世界に隠された知恵と出会う旅」モニターツアーを3つ実施。

- ①津南～秋山郷～結東集落～結東の石垣田  
なじよもん竪穴住居から実際に土器の破片をさわることを体験してもらった。見玉の石落としが一番反応が良かった。
- ②里山十帖 食のツアー  
この地域がなぜお米が美味しいかをご案内しながら青木酒造で蔵見学をし詳しくご案内してもらった参加者の皆様満足された
- ③山菜パーティー  
自分で採って温泉熱を利用して自分で調理してもらうという企画で大変喜ばれた。暑い時期に冷たい湧き水が好評だった。



## 各ワーキンググループの進捗状況。

### ●食のブランド化WG

食のトリエンナーレのようなイベントを開催するために今年度も勉強会や意見交換を行い方法論やコンセンサスをとっていく

### ●スノーカントリートレイルWG

許認可関係を整理し、各市町村毎にコースを確定させていく。

信越トレイルが苗場山まで延伸する計画あり。群馬県でも県境ロングトレイル設定の動きもみられるので、連携して取り組んでいく

### ●観光協会連携WG

旅行商品造成委員会を立上げ、1つはペルソナ向け商品(= 欧米インバウンド向け)を造成。もう一つは稼げる商品(= アジアインバウンド向け)を造成していく。女性コーディネーター研究会では地域の価値を勉強していき、女性目線での商品造成に向けて活動していく。